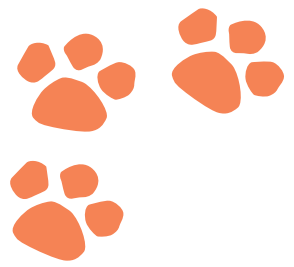
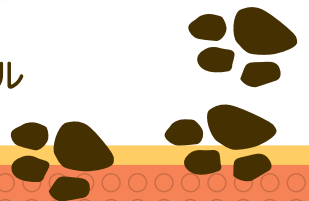
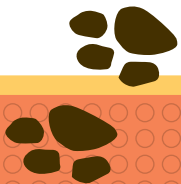


犬のしつけを 楽しもう!



守ろうね! 飼い方のマナーとルール



古賀市

もくじ

🐾はじめに	1
🐾犬を飼うためのルールとマナー	2
🐾迷惑してます！	4
🐾犬のしつけについて	
「しつけ」って必要？	7
犬の社会について	9
あなたはリーダーになっっていますか？	10
犬には犬の考えがあるよ	12
カーミングシグナル	13
犬の社会化	16
しつけのポイント	17
トイレのしつけ	18
クレートトレーニング	19
基本的なしつけ(オスワリ、フセ、マテ、オイデ)	20
🐾無駄吠えについて	23
🐾散歩について	24
🐾人にもうつる犬の病気！	26
🐾不妊・去勢手術の必要性	27
🐾犬の登録・注射などの届出について	28
🐾犬のしつけ方教室	裏表紙

この冊子は(財)福岡県動物愛護センターにご協力を頂き作成しました。もっと詳しく犬のしつけ方を知りたい方は裏表紙に案内を載せております。ご参照ください。



はじめに



犬は心に潤いを与えてくれる暮らしのパートナーで、その何気ないしぐさに心がやわらいたりすると思います。しかし、自分(達)だけが楽しく過ごせばいいという訳にはいきません。あなたが、犬と共に地域や人間社会で、愛され、親しまれるためには、守らなければならないルールや相手を思いやるマナーが必要です。

しかし、現実にはペットに関するトラブル・苦情、特に犬のフン害については、たくさんの苦情が寄せられています。犬は自分ではフンを片付けることができません。飼い主だけが頼りなのです。

このパンフレットは、犬と人間が共存できる社会を目指して犬に関するいろいろな情報を載せています。このパンフレットが犬との楽しい生活のお役に立てば幸いです。





犬を飼うためのルールとマナー

犬好きの人間だけじゃ ありません!!

犬を飼っている方は、

「うちの犬(子)はかわいいでしょう」

「とっても賢いのですよ」

等、目に入れても痛くないほど可愛がっている人は少なくありません。しかし、忘れてはいけないのは、周りの人がみんな同じように思っているとは限らないということです。世の中には犬好きの人間だけではありません。

「犬に噛まれたことがあって、見ただけでも鳥肌が立つほど怖い。」

「動物の毛でアレルギーが起こる。」

「あそこの犬は、いつも吠えてばかりでうるさい。」

等、見る方向をちょっとかえるだけで、感じ方は変わります。



都市化が進んだ今日、人も飼い犬も人間社会のルールを守らなければ、気持ちよく暮らすことはできません。また、飼い主が犬に人間社会でどういうふうにふるまったらいいのかを教えることで犬も安心して暮らすことができます。



ペットを家族の一員として可愛がると同時に、犬も人間社会の中の一員としてルールを守らなければならないということを忘れてはいけませんね。





あなたは大丈夫？

放し飼いやリードなしの散歩をしていませんか？



他人に迷惑をかけたり、
犬が交通事故にあうかも…

フンは持ち帰っていますか？



道にころがっているウンチ、
見たくないよね

無駄に吠えさせていませんか？ WAN



ストレスは
むだ吠えのもとですよ



犬の登録は済んでいますか？

年に一回の狂犬病予防注射を受けさせていますか？



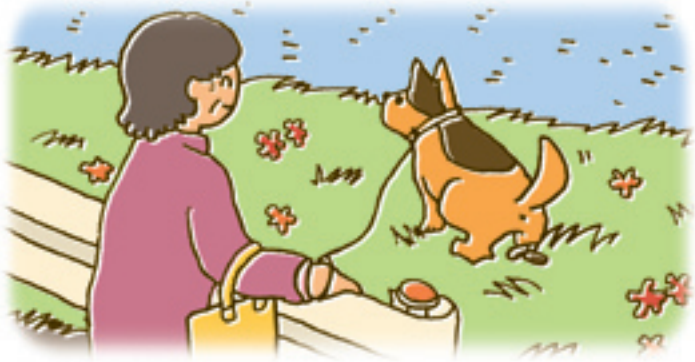


迷惑しています！

犬に関して一番多い苦情はフンの放置です。



- ❧ 門前に毎朝犬のフンがある。
- ❧ 道端に犬のフンがある。
- ❧ 公園に犬のフンが放置されている。
- ❧ 田んぼのあぜに犬のフンが放置されている。
- ❧ 川沿いの土手に犬のフンが放置されている。
- ❧ 道路沿いの植樹帯に犬のフンが放置されている。





歩道や道端に犬のフンが!!

子ども達が元気いっぱい遊んだり、

みんなの憩いの場になったりする公園にも…

『草に隠れているから…』『人が見ていないから…』なんて

自分勝手な考えをしないでください。

そこは犬のトイレではありません!



**こんな数字があるのを
ご存知ですか?**

60.3%



平成15年7月に内閣府が「動物愛護に関する世論調査」を行った際のある数字です。「他人がペットを飼うことについて、どのようなことに迷惑を感じますか」との質問に対して一番多かった回答が

散歩している犬のふんの放置など飼い主のマナーが悪い…60.3%

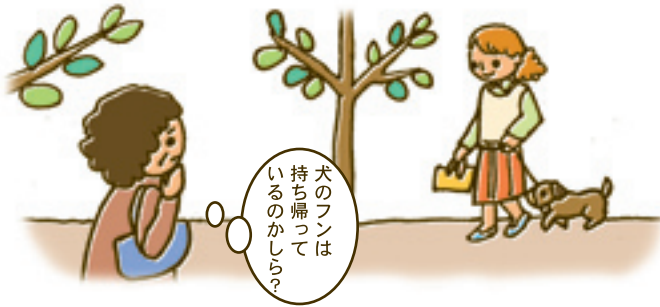
でした。





また古賀市においても、区長、組長及び市役所に一番多く寄せられる犬に関する苦情も『犬のフンの放置』です。

一部の飼い主だとは思いますが、犬のフンは市内のあちこちに落ちていて、その心ない飼い主の行為によって、多くの人が迷惑しています。また、**きちんとフンの後始末をしている飼い主も、疑いの目で見られてしまうという被害にあっています。犬を飼うとなると、それなりに負うべき責任があります。**



皆に愛されてこそあなたの愛犬です。お互いに気持ちよく過ごせるように、フンの後始末は飼い主が責任を持ってしましょう。

🐾 簡単なフンの処理方法



①フンの上にちり紙をおく



②ビニール袋に手を入れる



③フンをつかむ



④ビニール袋を裏返す

フンの後始末をすることで、愛犬の健康状態がわかります。





犬のしつけについて



「しつけ」って必要？

散歩をしている方で、よく

「どっちが飼い主だろう？」

「あんなに引っぱれて飼い主は大丈夫かしら・・・」



という光景を目にしますが、これは、**飼い主のしつけに原因があることが多いようです。**

適切な「しつけ」をすることで、人も犬も楽しく安全に散歩ができ、日々の生活が楽しくなります。

子犬のときからしつけをしないとダメとも言われますが、そんなことはありません。**成犬でもコツコツ続けていくと、成果が得られます。**そうすれば愛犬との生活がより一層楽しく、快適な生活が送れることでしょう。





よく「しつけは叱ったりしないといけないので、かわいそう。」と言う方がいますが、果たしてそうでしょうか。私たち人間は、小さなときからルールを教えられています。机に向かって「今からルールを教えます。」という教えられ方ではなく、「電気をつけっ放しにしない。」「あいさつをする。」「口の中に食べ物を入れたまま話さない。」等たくさんのことを日常生活の中で教わります。それと同じことをあなたの愛犬に教えることが「しつけ」ではないでしょうか。「しつけ」は犬が人間社会の中で暮らすために必要なルールを教えることです。

..... 🐾 注 意 🐾

※
「リードにつながれていない!!」

「リードが長く伸びて、犬が制御されていない!!」



これは飼い主のルール違反です。いくらおとなしい犬だと飼い主が思っても、他人はそう思っているとは限りません。また、犬が突然飛び出して、車にひかれたという話を、動物病院の先生から聞いたこともあります。飼い主は「いつもはおとなしいので、安心していたんです。」と涙ながらに言っていたようですが、そうなってはもう後の祭です。**リードは犬にとって命綱です。**リードを付けて犬の動きを制御できるようにしましょう。

※引き網のこと





犬の社会について

犬は群れで生活をする動物だということを知っていますか。
犬にとって「平等」ということを習得するのは、困難なことなのです。
飼い主が「あなたと私は友だちのようにいつまでも仲良く一緒に」と、
愛犬の望みばかりきいて、リーダーとしての行動を取らないと、犬は「**何でも僕の思いどおりになるんだな。この群れ(家族)にはリーダーがない。じゃあ、僕がリーダーなの？」**」と思い、その結果、飼い主(人間)にとっては、『言うことを聞かないわがままな犬』になってしまいます。



このような関係にならないためにも、**飼い主が犬を理解し、犬の良きリーダーになること、犬が人間社会の中でどうふるまったら良いかを教えること**で犬も安心して暮らせませすし、犬に人間社会のルールを守らせることもできます。





あなたはリーダーになっていますか？

リーダーに求められるのは、公平、優しさ、威厳です。もちろん犬にとって魅力的な存在でなければいけません。

1 名前を呼んで目をあわせることができる(アイコンタクト)

犬の注意を飼い主に向けさせるため、普段から目を合わせる習慣をつけましょう。まず、犬の好きな食べ物やおもちゃを見せ、それを飼い主の顔の方に持っていき、犬の注意をひくようにします。そして犬と目が合ったら名前を呼び、ほめて好きな食べ物をあげてみましょう。慣れてくると名前を呼んだら目を合わせるようになります。



2 体中を触ることができる

犬がお腹を出して、ひっくりかえるのは服従の姿勢です。お腹やしっぽ、耳をなで、口を開けたりします。体のすみずみまで触ることは健康状態のチェックにもなります。なかなか触らせない時や甘噛みしてくる場合には食べ物やおもちゃを利用して、触られることは楽しいことだと思わせましょう。徐々に慣らしていきましょう。



3 体を拘束することができる

子犬や小型犬は抱き上げましょう。中型犬以上は後ろに回って上半身を抱き上げるようにしましょう。自分より人間のほうが強いんだと徐々





にわかってきます。ただし、人の肩や頭に乗せるのは逆効果で、犬が上位だということを教えているようなものです。犬が嫌がる場合は、犬の力が抜け、おとなしくなったら下に降ろしてください。もがいても自由にならないことを示す必要があります。



4 遊びの始まり、終わりを決めることができる

遊びは飼い主がおもちゃを持ち出してから始め、犬がまだまだ遊びたいと思っている間に、おもちゃを取り上げて終わらせます。もし、飼い犬が遊ぼうと誘ってきても、そのまま要求には応じないで、「おすわり」等の号令を出し、従ったら遊びを始めてください。



何気ない事ですが、あなたはできますか？

ドキリとした飼い主がいるのではないのでしょうか？


- その他には
- ❖ 犬の食事中に食器を動かすことができる
 - ❖ 寝ている犬を動かすことができる
 - ❖ テリトリー(玄関)などの出入りは飼い主が先


しつけは日々の積み重ねです。1日でできるものでもありません。ましてや子犬のころに始めるのと、大きくなって始めるのとでは違いますし、犬の性格の違いもあります。でも、あきらめないでコツコツ続けてください。きっとあなたの愛犬は応えてくれるでしょう。







犬には犬の考えがあるよ

 カーペットにおしっこをしていたのを見つけたので、犬の頭をグイグイ押し付けて、「ダメでしょ！ここにオシッコをしては！」と叱っても、犬にしてみたら「何故叱るの？」「オシッコをしてはいけないの？」「オシッコが見える場所にしてはいけないの？」と、**叱られる理由がわかりません**。ひどい場合には、オシッコをしたら叱られると思い、我慢し続けてしまうこともあります。（トイレのしついで叱ることは厳禁です。詳しくは18ページ参照。）

 おすわりができたのでほめようとしたとき、タイミングがずれて、犬がおすわりの姿勢を止め飛び掛ったときほめると、犬は「飛び掛ったらほめてくれる」と**勘違いしてしまいます**。

 ゴミ箱をあさっていたので、「コイ」といって犬を呼び寄せて叱っても、「ゴミ箱をあさったから叱られた」なんて犬は思いません。『「コイ」という号令で飼い主の所に行く」と叱られる。』と思い、「コイ」という号令は嫌な言葉になって**従わなくなってしまいます**。



 犬は、すぐほめたりすぐ叱ったりしないと、なぜほめられた(叱られた)のか**意味がわかりません**。ほめる、叱るタイミングは犬がその行動をした1、2秒以内と言われることもあります。『その時に!』が大事です。





カーミングシグナル

「カーミングシグナル」という言葉をご存じですか？

数年前に犬の翻訳機が発売され、話題になりました。これは犬の鳴き声で犬の言葉がわかるという機械でした。犬は鳴き声ではなく**ボディランゲージ**によって**コミュニケーション**をとっています。

その一つに「**カーミングシグナル=転移行動**」というものがあり、犬が相手と自分をなだめるときに使用するものです。

例えば、飼い主がムキになってしつけの号令を教えているときに、犬がここぞとばかりに大きなあくびをしたことはありませんか。

犬は眠たいわけでも、なまけているわけでもなく、「そんなにイライラしないで。」「おちついてよ。」「そんなに怒ったら、僕はどうしていいのか、わかんないよ。」と**飼い主をなだめている**のです。





カーミングシグナルは、30個以上あるとも言われています。あくびの他にわかりやすいものは

- 🐾 背中を向ける
- 🐾 頻繁にまばたきをする
- 🐾 地面をクンクンかぐ
- 🐾 顔をそむける(目だけの場合もあります)



これらの行動がいつもカーミングシグナルとして使われるだけではなく、「眠たいからあくびをする」「匂いから情報を得るために地面をクンクンかぐ」場合もあります。カーミングシグナルなのか違う意味で使っているのか見分けるには、犬がどのような状況にいるのかによって判断する必要があります。**犬にストレスがかかっていたり、恐かったり、緊張していたりする場合にカーミングシグナルを発しています。**

🐾 犬と人間の年齢比較 🐾

犬	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	6ヶ月	1年	2年
人間	1歳	2歳	5歳	7歳	9歳	17歳	23歳
犬	3年	4年	5年	7年	10年	15年	20年
人間	28歳	32歳	36歳	44歳	56歳	76歳	96歳

※犬の種類やサイズにより、幾らか異なります。 ※年齢換算は、文献によっても差があります。





犬の中にはカーミングシグナルをうまく使えない犬がいます。この原因としては、生後2ヶ月以内に親や兄弟から離されて育てられたため、社会化がうまくできなかつたり、他の犬とふれあう機会がなく育てられたなどがあります。またシグナルを出しているにも関わらずそれを読んでもらえるどころか、無視されたり、叱られたりすると**シグナルを使うのをやめる犬もいます。**

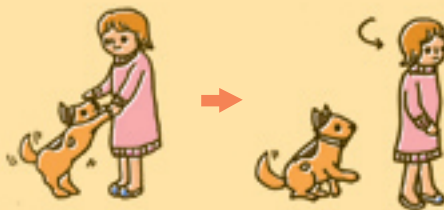
犬の飛び掛りにお困りの飼い主の方へ

飼い主やそのお友達が近づくと、喜んで飛び掛ってしまう犬をよく見かけます。その時「だめ、だめでしょ。」と声と手を使って犬を落ち着かせようとする飼い主がいますが、効果はあまりないようですね。

実は犬からすると「飼い主が遊んでくれている」と勘違いしている場合がほとんどです。

こんな時に有効なのが、下の絵のように「犬に対して背中を向ける」ことです。犬に対して背中を向けることは、「まあまあ、落ちつこうよ。」と犬語でシグナルを出しているのです。

後は、犬が飛び掛りをやめておすわりをしたら、誉めて相手をしましょう。飛び掛るよりお座りしていたほうがかまってもらえると覚えます。



しかし、このようなシグナルが全ての犬に当てはまるとは限りませんので、飼い主がそばにいない犬に近づくのは大変危険です。知らない犬とは目を合わせずに無視をしてください。**知らない犬と目を合わせるとはケンカを売っているのと同じ意味なのです。**





犬の社会化

子犬が仲間の子犬や人間との遊びやふれあいを通じて情緒性を育み、自分の仲間や環境を認識して、生き方の基本を身につけることをいいます。

犬の性格は生まれ持ったものもありますが、**成犬になるまでの1年間の環境や育て方によって大きく影響を受けます。**

生後2ヶ月間で犬同士の社会化、その後5ヶ月までの期間は人や新しいものに対する社会化を行うと言われています。

- ① 飼い主とのよい関係を築くため、やさしく声をかけて世話をあげましょう。



- ② いろんな人、訪問客、近所の方、子供、新聞配達の人などにもふれあいを持たせ、家族以外を恐れないようにします。

- ③ いろんな音(子供の声、電車、車やオートバイの音、工事現場の音)にも慣れさせましょう。



- ④ 犬やねこなどの動物にも慣れさせましょう。



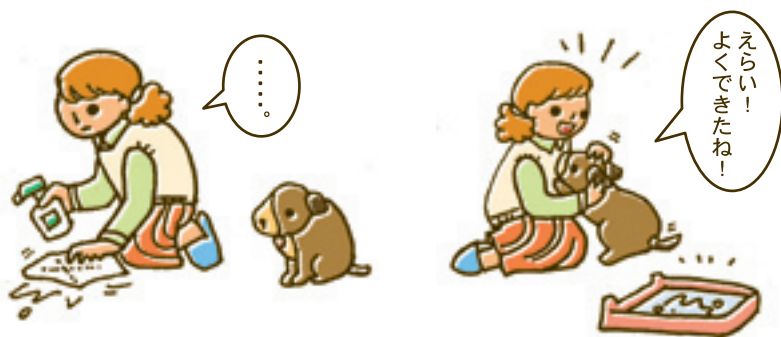


トイレのしつけ

犬がトイレに行きたくなると、ソワソワしだし(床などのにおいを嗅ぎ、あちこちを歩き回ったりして)中腰の姿勢になります。その様子を見たらすぐにトイレの場所に犬を連れて行きます。そこで、上手にトイレができれば**オーバーなくらいほめてください**。最初はトイレのサインがわかりづらいかもしれませんが、ごはんの後や昼寝の後などよくトイレに行きたがるものです。**じっくり観察してみると、次第にわかってきます**。

「叱るのは現行犯で！」とお話してきましたが、**トイレのしつけではあてはまりません**。叱られても、犬は「間違った場所でしたから叱られた」と考えるとは限りません。「トイレをすると叱られる」と考え、人から見えない隠れた場所(ソファの後ろ等)でしたり、場合によってはトイレ自体を我慢するようになってぼうこう炎になることもあります。

もし、してはいけない所にしてしまったのを発見した場合は、**何も言わず、においがその場所に残らないようによくふき取ってください**。





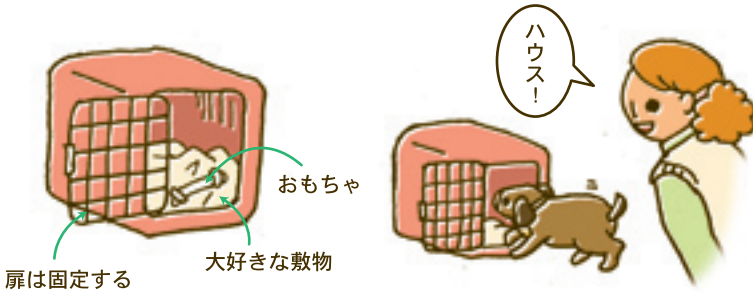
クレートトレーニング

犬は自分の寝場所を汚すことを嫌います。この習性を利用すれば、早くトイレを教えることができます。犬の生活空間を狭くし、時間を決めて定期的に外に出し、トイレに連れて行きます。遊ぶ時間は外に出し、しっかり遊んでやることも必要です。犬が横になって休めるくらいの広さのケージに入れておく習慣をつけます。広すぎると寝場所とトイレが一緒になり、トイレのしつけができない場合がありますので気をつけましょう。

方法

ケージは居心地のいい場所だという条件付けをします。中で食事を与えたり、好きな食べ物やおもちゃで誘導します。

最初のうちはゲージのドアを開けておきます。そして戸を閉める時間を徐々に長くしていきます。ゲージに入ろうとしている時に、「ハウス」などの号令をかけましょう。



閉じ込めは罰ではなく、犬自身が安心してくつろげる場所(テリトリー)を与えることだと考えてください。車に乗せるとき、動物病院へ行くときなどにこのゲージを使うと大変便利です。





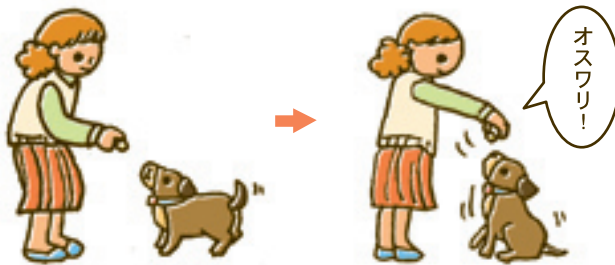
基本的なしつけ

🐾 オスワリ 🐾

犬の名前を呼んでアイコンタクトをします。好物の食べ物等のごほうびを犬の鼻先から頭上に持っていき、犬が座った瞬間に「オスワリ」と声をかけ、ほめてからごほうびをあげます。

ポイント

犬の頭のやや後方にごほうびを持っていくと、自然にお尻がさがっていきます。ごほうびはオスワリができているときに与えてください。



🐾 フセ 🐾

犬にオスワリをさせ、ごほうびを犬の鼻先に持っていき注目させます。注目したらごほうびをだんだん地面に下げ移動します。次にごほうびを犬から少し離す(Lの字を書くようにする)とフセの形になりますので、その瞬間に「フセ」と声をかけます。

ポイント

頭だけ下がった状況でごほうびを与えないようにしましょう。必ずフセの状況を確認しましょう。

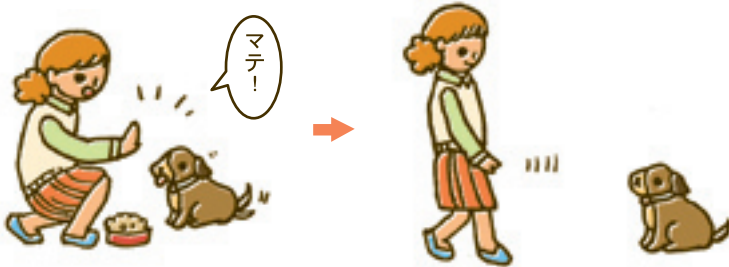




うまくいかない場合は、飼い主が片方のひざを立てて座り、足の下をくぐらせるようにします。犬が足を半分くらいくぐったときに、ひざを少しさげて犬のお尻をさげましょう。このときもフセの状況を確認して言葉をかけ、ごほうびをあげましょう。

🐾 マテ 🐾

オスワリをさせた状態で、犬の正面に手をかざして「マテ」と声をかけ、最初は数秒待つことができたら十分にほめます。次第にアイコンタクトを1~2秒ずつ長くしていきます。それができるようになったら、犬の前で足踏みしたり、犬の周りを回ったりして、軽い刺激を与えます。刺激を与えてもできるようになったら、犬から少し離れたりしましょう。



🐾 ポイント

オスワリとフセができるようになってからするしつけです。「マテ」ができているときにごほうびを使うのは構いませんが、犬が動いてしまったり、「マテ」を解除するときにごほうびをあげないようにしましょう。





🐾 オイデ 🐾

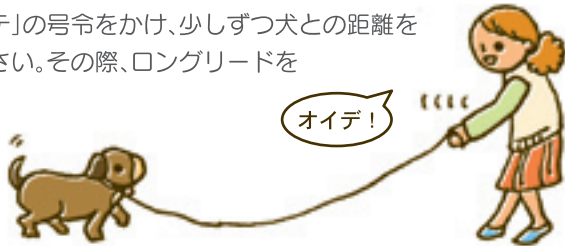
犬に引き綱をつけて「マテ」をさせた状態で、ごほうびを見せ「オイデ」といながら後ずさりします。そばにきたらごほうびを与えて十分にほめてあげましょう。



🐾 ポイント

犬は逃げるものを追いかける習性がありますので、それを利用して「オイデ」と言って少し後ずさりするといいです。

慣れてきたら、「マテ」の号令をかけ、少しずつ犬との距離をとるようにしてください。その際、ロングリードを利用するか、囲まれた自宅の庭や室内で行ってください。



🐾 しつけのコツ！ 🐾

最初にごほうびに飛びついたりすることが多いですが、そのときは叱らずに無視をして、犬がおちついたらしつけを再開しましょう。どうしたらごほうびがもらえるようになるか考えるようになります。

何回も繰り返していき、号令に従えるようになったら、ごほうびの食べ物を少しずつ減らしてください。そのためには、ごほうびを与えるときにまずほめ言葉をかけるようにしましょう。そうするとごほうびをほめ言葉に移行させやすくなります。号令に従うたびに与えていた食べ物を不規則に与えて、いつかは出る、いつかは出るといった心理(ギャンブルの原理)を応用してみましょう。

ごほうびにおやつ等の食べ物を使う際は、一日の消費カロリーの10%を越えないように食事の量を調整しなければいけません。食べ物は細かく切って与えてください。(もしくは食事のドッグフードを全てしつけのごほうびとして使うと、たくさんしつけができますね。)





無駄吠えについて

犬は吠える動物ですから、全く吠えるなということは無理な話です。しかし、**際限なく吠えつづけることは、問題です。**ご近所もたまらないことでしょう。そういう場合には、まず「なぜ吠えつづけるのか？」を観察する必要があります。原因としては、知らない人がきた、おなかをすいた、ねこがきた、などが考えられ、また、鎖につながれっ放しや狭い犬小屋に入れられっ放しなどの運動不足によるストレスが原因の時もあります。まずはその**原因を取り除かなければなりません。**



- ❧ 道路に面した所に犬小屋があると、テリトリーを守ろうとして吠えつづける犬や、庭に放し飼いでいると、自分のテリトリーが広い＝守らないといけない場所が増えたと考え、あちこちで吠える犬がいます。このような場合には静かな裏庭に犬小屋を移動させたり、庭に柵を設けてテリトリーを狭めてください。
- ❧ 恐怖で吠えている場合は、その刺激（騒音、動物、花火等）に慣らすことが必要ですが、場合によっては刺激から遠避けるために犬小屋の場所を変えましょう。
- ❧ 人にかまってもらいたいために吠えている場合は、無視をし、静かになった時に十分にほめて相手をするようにしましょう。
- ❧ あなたが催促吠えのたびにおやつを与えたり遊んでいたりすると、自分の主張が通ると思ってますます催促して吠えるようになります。上と同じように静かになってから遊んだりしましょう。

無駄吠えを止めさせる最も一般的で基本的な方法は、**運動をさせ、社会化を促進させて心身を鍛えること**です。散歩の時間を長くしていろいろなことを体験させるのもよいでしょう。

室外犬でどうしても無駄吠えが治らない場合は、**室内飼いにしてみる**ことをおすすめします。





散歩について

散歩＝排せつをする時間と勘違いしている飼い主がいるようですが、あなたはいかがですか？また犬が**散歩のときしか排せつしないようになっていませんか？**

散歩＝排せつと犬に覚えさせてしまうと、暴風雨の時などの外出が危険な時や、飼い主が風邪の時など、散歩に行くことができない時に、犬が辛い目にあいます。できれば、室内や庭先、玄関前などのトイレスペースで排せつをさせるようにしつけをしましょう。

ところで、**散歩は、犬にとって欠かせないもの**ですが、

- 散歩の時間は毎日決まった時間に行く。
- 散歩のルートは決まった所にしか行かない。

という飼い主が少なくないように見受けられます。しかし、これを続けていると困ったことになる場合があります。えーっと思われる方もいると思いますが…

- 出かける時間を決めてしまうと、**その時間に散歩に行かないとストレスになり、吠えて散歩をせがんだりする**ようになってしまいます。これに飼い主が応じていると、『私の言うことをよくきく人』となってしまいます。





🐾 同様に散歩ルートを決めていたら、犬が覚えてしまって、「自分が道案内をしている」、「自分がルートを決めている」と錯覚してしまいます。犬が飼い主を引っ張って、散歩している（飼い主が散歩させられている）様子を見かけますが、これは犬に家庭内の順位を間違えて教えていることとなります。

そうならないために、
散歩の時間は、飼い主が決め、
時間をずらしたりしましょう。



散歩のルートに、絶対はありませんので、変更したりしてみましょう。暴風雨の時など、外出することができないときは、散歩を中止し、庭や室内でボール遊びの時間を作ったりしましょう。

……そして、もう一度

犬のフンは必ず持ち帰るようにしましょう。市内のあちこちにフンがあると、とっても不愉快です。

犬の排せつはしつけられますので、飼い主が排せつをうながす号令をかけると排せつできるようにしつけをしてみませんか。散歩前に自宅で排せつをさせて、楽しい散歩に行きましょう。自宅なら他人に迷惑をかけずに済みます。

🐾 注 意 ! 🐾

夏場の散歩はアスファルトの照り返しが強く、人間より地面に近い犬にとっては大変な暑さになっています。散歩の時間を人間の都合で決めるとはいえ、路面の熱い時間帯は避けましょう。地面に顔を近づけたらその熱さが分かりますよ。





人にもうつる犬の病気！

🐾 狂犬病

ウイルスによる非常に危険な感染症で、狂犬病にかかった犬に噛まれることで感染します。人も犬も発症すると100%死亡する恐ろしい病気です。日本では昭和30年代を最後に発生していませんが、諸外国では依然として発生しています。法律ではまん延を防ぐ為、年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。(詳しくは28ページ参照。)

🐾 皮膚糸状菌症

この病気は、真菌いわゆる「かび」によっておこる皮膚病です。この皮膚病に感染している犬やねこと接触することで人に感染することがあります。脱毛や皮膚の異常を認めたら早めに動物病院で診てもらいましょう。

🐾 犬回虫症

子犬に多い寄生虫ですが、まれに人にも感染し、人の肝臓、眼球などに障害をおこすことがあります。犬の検便、駆虫を行い、犬のフン処理を適正に行ってください。

🐾 レプトスピラ症

感染した動物(特に犬、ネズミ)の尿中にレプトスピラ菌が排出され、この尿によって汚染された水や土から人に感染し、肝臓や腎臓障害をおこします。ワクチン接種で感染を未然に防ぐことができます。

安心して動物と楽しく過ごすために

- 🐾 動物に触ったり、砂・泥遊びをした後は必ず手を洗いましょう。
- 🐾 ペットに口移しでエサを与えるのは止めましょう。
- 🐾 ペットの体はいつも清潔にし、異常があれば、獣医師の診察を受けましょう。

上記以外にも犬の病気がありますので、詳しくはかかりつけの動物病院にお尋ねください。





不妊・去勢手術の必要性

個体差はありますが、生まれて1年も経たないうちに、オス・メス共に繁殖が可能になります。1回につき通常3～5頭の子犬を産むようになります。「手術はかわいそう。自然のままが一番。」という意見もありますが、**本能を抑制し、性的ストレスがかかる状態を放置したり、また生まれてきた子犬を処分したりすることのほうが、はるかに不自然でかわいそうなことではないでしょうか。**

不妊・去勢手術は**望まない繁殖を防ぐ**ためだけではなく、将来かかる恐れのある**病気の予防**や、性的ストレスから解放され、**穏やかな性格になる**などの効果があります。

♡メス犬♡

発情がなくなり、血液などの分泌物による汚れもなくなります。また、オス犬が集まらなくなり、隣近所に迷惑をかけることもなくなります。ケンカや吠え声も減り、精神的に落ち着いて扱いやすくなります。また病気（卵巣嚢腫、子宮蓄膿症、乳腺腫瘍など）の予防ができます。

♡オス犬♡

他の犬に対する攻撃性が少なくなり、ケンカも減ってきます。散歩のときのマーキング（オシッコかけ）が少なくなり、無駄吠え、放浪性も減ってきます。おとなしい性格になり、一般的にしつけがしやすくなります。

また病気（睾丸腫瘍、前立腺肥大など）の予防ができます。



手術を受けられていない飼い主の方は、ぜひ考えてみてください。





犬の登録・注射などの届出について

🐾 犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上の子犬は、一生に1度の登録と年1回の狂犬病予防注射が必要です。

毎年5月頃に市内の公民館等で犬の登録の受付と集団予防注射を実施しています。集団予防注射が受けられない場合は、動物病院で狂犬病予防注射を受けて市役所に来ていただくことになりますが、動物病院によっては登録等の手続きができる場合もあります。詳しくは古賀市役所環境課までお問い合わせください。

🐾 犬の登録事項変更や死亡届について

犬も人間と同じように住所が変更になった時は登録事項変更届が、また犬が死亡した時は死亡届が必要です。また飼い主が変更になった時も届出が必要です。

🐾 古賀市内で引越しする場合【転居】

もしくは他市町村から古賀市に引越してきた場合【転入】

古賀市役所環境課で手続きをしてください。転入の場合は犬鑑札が必要です。

🐾 古賀市から引越しをする場合【転出】

古賀市には届出の必要はありません。新しい住所地の役所に古賀市の鑑札を持って行き、手続きをしてください。

🐾 犬が亡くなった場合【死亡】

犬鑑札と注射済票を添えて死亡届が必要です。

🐾 死体の処理について

一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼する場合は有料です。ただしその際遺骨は戻りません。詳しくは古賀市役所環境課までお問い合わせください。火葬等を希望される方は、個別に民間の動物霊園等に依頼してください。業者については電話帳にペット霊園の欄がありますので、納得のいく業者に委託してください。





🐾 飼い犬が人を噛んだ場合

県条例により飼い主が保健福祉環境事務所に届出をしなければなりません。

粕屋保健福祉事務所 939-1744

🐾 飼い犬が行方不明になった場合

迷い犬は保健福祉事務所
や市役所で保護されますの
で、すぐに連絡してください。



捕獲された犬の預
かり期間は6日間です。
飼い犬がいなくなっ
たらすぐに連絡を!!

🐾 問い合わせ

古賀市役所環境課

942-1127

粕屋保健福祉事務所

939-1744

宗像・遠賀保健福祉環境事務所 0940-36-6098

首輪やリードが付いたままの犬を捕獲しても、鑑札や名ふだが付いていないと、飼い主に連絡が取れません。最後の希望として、飼い主からの連絡を待ちますが…**連絡がないまま処分されている犬が少なくない事をごぞんじですか？**犬に家を聞いても答えてくれません。**飼い主のあなただけが頼りなのです。**

🐾 参考文献 🐾

犬のしつけ教室一般コース テキスト (財)福岡県動物愛護センター
正しい犬の飼い方テキスト (財)福岡県動物愛護センター
福岡県動物愛護推進員活動マニュアル マニュアル編集委員会





犬のしつけ方教室

(財)福岡県動物愛護センターでは、犬との暮らしがもっと楽しくなるように「犬のしつけ方教室」(一般・子犬コース)を定期的
に開催しています。とても充実した内容ですので、一度参加され
てはいかがでしょうか。また、「子犬の譲渡会」も開催されています。
どちらも事前の申し込みが必要です。詳しくは下記までお問い
合わせください。

住 所:古賀市小竹131番地2

TEL:944-1281

FAX:944-1282



古賀市市民部環境課

〒811-3192 福岡県古賀市駅東一丁目1番1号

TEL:092-942-1111 FAX:092-942-3758

ホームページURL:<http://www.city.koga.fukuoka.jp>